

情報学委員会 国際サイエンスデータ分科会

WDS小委員会（第26期・第4回）

議 事 要 旨

日 時 令和8年2月19日（木）10:00～12:00

会 場 オンライン会議（ZOOM）

出席者（計11名）：

芦野、海老沢、門倉、金尾、白井、陣、能勢、橋口、花岡、林、村山 各委員

欠席者（計9名）：

池内、北本、後藤、近藤、永崎、原、松岡 三好、Liu 各委員

オブザーバ参加者（計1名）：

澁谷 遊野（東京大学大学院 情報学環・学際情報学府・准教授）

議事要旨

（1）関連会合・活動の報告

- ✓ 「WDS小委員会（第26期・第3回）議事録（案）」（資料1）について、村山委員長より委員に照会があり、特にコメントは無く承認された。
- ✓ 「WDS科学委員会（WDS-SC）の活動報告」について、村山委員長より資料2に基づき、WDS-SCや国際WDSの最近の活動状況が紹介された。WDS-SC会合では澁谷氏がWDS-ECRの共同議長に選出されたことの報告があった。
- ✓ 「WDS若手研究者ネットワーク（WDS-ECR）の活動報告」について澁谷氏より資料3を基に説明された。村山委員長よりECRニュースレターのメンバー外への配布について質問と、年齢に限らず経験の浅い研究者のECRへの参加についてコメントがあり、澁谷氏より今後内部で検討すると回答があった。金尾委員からはECRメンバーからの情報入力について質問があり、澁谷氏よりこれまでは情報配信が主な活動であったが双方向の活動を検討したいとの回答があった。
- ✓ 「CODATA関連の近況報告」について芦野委員から資料4に基づき説明された。村山委員長から、国際的にはSciDataCon以外でWDSやCODATAが関わる機会は少ない一方、日本ではメンバーの相互参加や論文投稿時のデータ公開推進などの協力があり、今後も情報交換と連携を続けることが国際的に意義深いとコメントがあった。
- ✓ 「WDS Asia-Oceania 大会 2025（9月8-12日、於：Beijing, China）」について金尾委員から資料5に基づき説明があった。能勢委員から次回の開催予定について質問があり、金尾委員から次回の開催が未定であること、またこれまで日本と中国で交互に開催されてきたが次回は他の国での開催も含めて検討しているとの回答があった。

- ✓ 「International Data Week 2025（10月13-16日、於：Brisbane, Australia）報告」について金尾委員から資料6に基づき説明があった。
- ✓ 「Polar Data Forum VI（10月20-24日、於：Hobart, Australia）報告」について金尾委員から資料7に基づき説明があった。
- ✓ 「2025年度ROIS国際戦略アドバイザー招へい報告（David Castle氏、WDS-SC議長、12月3-13日）」について金尾委員から資料8に基づき説明があった。

（2）関連会合・活動の予定

- ✓ 「科学データ研究会・WDS国内シンポジウム（第13回）合同研究会（2月19日午後、オンライン）」の開催について村山委員長から紹介された。

（3）その他

- ✓ 村山委員長からの提案により各委員からの近況等の報告があった。
 - 橋口委員より、京大生存圏研究所のデータ管理の状況について報告があった。
 - 門倉委員から、国の重要プロジェクトを担う戦略的センターの設立などROIS-DS施設の方向性に変化が生じていることなどが報告された。
 - 海老沢委員より、JAXA宇宙科学研究所ではアルテミス計画に基づく月探査データの検討が始まっており、ローバーやゲートウェイで取得される実験データの扱いが議論されているとの報告があった。JAXA探査センターを窓口宇宙科学研究所と連携して検討が進められており、科学・技術・資源データなど幅広い議論が想定され、今後WDS小委員会での紹介もあり得るとのことであった。
 - 白井委員より、国立環境研究所では環境データ統合基盤の構築が推進戦略文書に記載された一方、予算や人材確保に課題があることが報告された。特に民間に流出しているデータ専門人材を公的研究機関に呼び込むには、データ管理・流通自体の研究開発がアカデミックに魅力的である必要があり、こうした課題について情報交換したいとのことであった。
 - 花岡委員より、国立天文台の本小委員会への今後の参加について相談したいとのコメントがあった。現在は天文台全体のデータ公開を担う天文データセンターがあるため、参加の在り方を見直したいとのことであった。
 - 陣委員より、WDS member's forumへの報告などNICTのWDC for Ionosphere and Space Weatherの近況について報告があった。

（以 上）

配布資料

- 資料1：WDS小委員会（第26期・第3回）議事録（案）
- 資料2：WDS科学委員会（WDS-SC）の活動報告
- 資料3：WDS若手研究者ネットワーク（WDS-ECR）の活動報告
- 資料4：CODATA関連の近況報告
- 資料5：WDS Asia-Oceania 大会 2025（9月8-12日、於：Beijing, China）報告
- 資料6：International Data Week 2025（10月13-16日、於：Brisbane, Australia）報告
- 資料7：Polar Data Forum VI（10月20-24日、於：Hobart, Australia）報告

資料 8 : 2025 年度 ROIS 国際戦略アドバイザー招へい報告 (David Castle 氏、WDS-SC 議長、12 月 3-13 日)

資料 9 : 科学データ研究会・WDS 国内シンポジウム (第 13 回) 合同研究会 (2 月 19 日午後、オンライン)